



おおだて 市議会だよい

110号

平成25年11月1日



平成25年9月定例会（会期：8月27日～9月30日）

本場大館きりたんぽまつり
in 大館樹海ドーム
○大船渡市仮設団地の方々
を迎えて（10月12日）

- 主な議案等の審査結果(9月定例会) P.2
- 一般質問 P.4
- 政務調査費 P.9
- 災害状況視察 P.10

主な議案等の審査結果

9月定例会（会期：8月27日～9月30日）

内訳：専決処分の報告3件、報告3件、専決処分の承認1件、条例案14件、単行案4件、予算案13件、人事案1件、請願3件、陳情3件、認定21件、設置2件、意見書案3件、継続審査中の請願2件・陳情5件

計78件

主　な　案　件　・　内　容	結　果
○ 大館市子ども・子育て会議に関する条例 子ども・子育て支援法の制定に伴い、子ども・子育て支援会議の制定等について審議する機関を設置するため制定したものです。	原案可決
公の施設に指定管理者制度を導入するため、指定管理者が行う管理の基準、業務の範囲、指定機関等を条例に規定しました。 【条例が改正された施設】 公園・市立体育館・市立武道館・市営野球場・二井田陸上競技場・市立比内グラウンド・市立スキー場・市民プール	原案可決
○ 平成25年度大館市一般会計補正予算（第5号） • 地域振興基金積立金 2億 213万4,000円 • 地域ふれあい除雪支援事業費 568万4,000円 • 地域経済循環創造事業費 5,000万円 • 除雪費 4億4,024万9,000円 • 道路維持費の追加 2,530万7,000円 • 新入学児童ランドセル購入費 311万8,000円 ほか	賛成多数により原案可決 (賛成26) (反対1)
○ 平成25年度大館市一般会計補正予算（第6号） 8月9日豪雨による被害の復旧や被災者支援のため、予算が追加補正されました。 • 災害対策費 5億4,128万4,000円 • 農業施設災害復旧費 41億2,301万2,000円 • 公共土木施設災害復旧費 10億5,815万4,000円 ほか	原案可決
○ 平成25年度大館市一般会計補正予算（第7号） 台風18号による被害の復旧や被災者支援のため、予算が追加補正されました。 • 災害対策費 5,528万3,000円 • 農業施設災害復旧費 5,424万7,000円 • 公共土木施設災害復旧費 1億1,752万5,000円 ほか	原案可決
○ 人権擁護委員の候補者の推薦 高 松 イ ク 氏 (十二所)　　畠 山 敬 子 氏 (餌 釣)	異議なし



決算の認定

平成24年度一般・特別会計決算

主な案件・内容	結果
○ 大館市一般会計歳入歳出決算	賛成多数により 認定 (賛成26) (反対1)
○ 大館市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	
○ 大館市介護保険特別会計歳入歳出決算	
○ 大館市国民健康保険特別会計歳入歳出決算	
○ 大館市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算	認定
○ 大館市戸別浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算	
ほか11会計	

平成24年度企業会計決算

主な案件・内容	結果
○ 大館市水道事業会計決算	
○ 大館市工業用水道事業会計決算	
○ 大館市下水道事業会計決算	認定
○ 大館市病院事業会計決算	

請願・陳情

9月定例会に提出されたもの

請願	○向町住宅建てかえ事業について ○集中豪雨による南ヶ丘町内の崖崩落の修復について ○長木公民館全面改築について	継続審査
陳情	○「森林吸収源及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保」について	採択
陳情	○違法な臓器生体移植を禁じることについて ○被爆者援護法の改正を求めるについて	継続審査

継続審査となっていたもの

請願	○放射性セシウムを含む焼却灰の受け入れ再開への反対について	継続審査
陳情	○原発事故関連放射性物質の受け入れ反対について	取り下げ
陳情	○教育費無償化の前進について ○日本政府に「核兵器全面禁止の決断と行動を求める」ことについて	継続審査
陳情	○消費税増税の中止を求めるについて ○ドクターヘリの安全運航と県民の安全・安心を守るため、米軍機の低空飛行中止を求めるについて ○年金2.5%の削減中止を求めるについて	趣旨採択



一般質問

ささじま
愛子議員(日本共産党)

平成25年11月1日(No.110)

[4]



ささじま
愛子議員(日本共産党)

めにも、国の出先機関の廃止等を行わないよう政府に求めること。

【市長】 大館国道出張所等の国の中も改革に対する反対をしてきたところだが、今災害時においては、なおさら国の出先機関が必要だと感じている。今後も本意味での地方分権、地域主権を提言する活動を開拓していく。

【問】 この災害を教訓にするためにも、さまざまな角度から検証が行われていると思うが、たびたび起る地域の浸水対策は、抜本的見直しを行う必要に迫られている。県や国交省等と急いで対応すること。

【市長】 国管理の米代川や県管理の主要河川である長木川や下内川の防災対策については、このたびの豪雨災害を早急に検証して、改善を強く働きかけていく。

【問】 床下浸水被害への見舞金制度も創設すること。

【市長】 これまでの災害では、床下浸水によって住家に重大な被害を受けたケースが見受けられず、見舞金の支給対象とはしていなかつたが、今後は被害の状況を検証し、床下浸水でも重大な被害があると認められた場合には支給する方向で検討する。

【問】 防災対策など、住民の命・暮らし・安全を確保するためには、支給する方向で検討する。

【市長】 昨年12月に、矢立公民館改築促進協議会から「閉校となる矢立中学校の空き校舎を公民館として活用したい」との

意向を受けて、意見交換会を開催した。今後も意見交換会を開催して、医療や福祉的な機能の併設を示された場合には、関係機関からの御意見も伺いながら検討していくが、まずは、公民館としての必要な機能を確保しながら、その他の用途についても検討する。

【市長】 助成金は工事費から円を上限に助成したい。工事費が増大する大規模な被災箇所は県に対して「局所が崩れ対策事業」や「急傾斜地崩壊対策事業」による事業化を希望している。見舞金については、県内は比較的高い金額となっており、現在の額で支給させていただきたい。

【問】 中止となつた長木ダム建設の再考を。御成町一丁目などの水害のハザードマップに記されている箇所について、その原因を調査し対策をすべき。

【市長】 市内58の地域・団体等が「交付金事業」や「直接支払制度」を活用して不耕作地や水路の維持管理を行つており、今後も農地の適正な管理が行われるよう努める。また、今後は側溝のしゅんせつはもちろんのこと、側溝改良や都市下水路等の雨水幹線の整備を検討する。

【問】 統合による矢立中学校の活用は、医療も含めた安全・安心な施設になるよう住民の意見も拝聴しながら進め、住民に喜ばれるようにすること。

【市長】 昨年12月に、矢立公民館改築促進協議会から「閉校となる矢立中学校の空き校舎を公民館として活用したい」との

被災箇所があるので、宅地の防災対策工事費助成金と災害見舞金の上積みを図るべき。

【市長】 助成金は工事費から円を上限に助成したい。工事費が増大する大規模な被災箇所は県に対して「局所が崩れ対策事業」や「急傾斜地崩壊対策事業」による事業化を希望している。見舞金については、県内は比較的高い金額となっており、現在の額で支給させていただきたい。

【問】 中止となつた長木ダム建設の再考を。御成町一丁目などの水害のハザードマップに記されている箇所について、その原因を調査し対策をすべき。

【市長】 市内58の地域・団体等が「交付金事業」や「直接支払制度」を活用して不耕作地や水路の維持管理を行つており、今後も農地の適正な管理が行われるよう努める。また、今後は側溝のしゅんせつはもちろんのこと、側溝改良や都市下水路等の雨水幹線の整備を検討する。

【問】 統合による矢立中学校の活用は、医療も含めた安全・安心な施設になるよう住民の意見も拝聴しながら進め、住民に喜ばれるようにすること。

【市長】 昨年12月に、矢立公民館改築促進協議会から「閉校となる矢立中学校の空き校舎を公民館として活用したい」との

がる排水路の整備など、今回の大雨による豪雨であつても、迅速に処理できるような排水体系の整備について検討する。

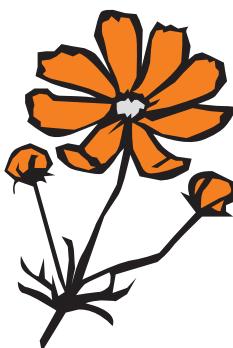
新庁舎建設に当たり、美術館を併設してはどうか

【問】 「市民に親しまれる開かれた庁舎」「市民が誇りを持てる庁舎」として、市庁舎に美術館を併設することは、大館市を売り出す千載一遇のチャンスである。市長のお考えは。

【市長】 美術館構想については、たびたび御提案いただいており、「新庁舎との併設により市への誇客の目玉としては」との御提案ですが、市民の憩いの場、創造の場としての庁舎となり得ると思っている。美術館には必要性を認識しているが、市として美術館の方向性やあり方について、関係各位の意見を伺い、議論してまいりたい。

【問】 Wi-Fi環境の整備設置を。

【市長】 利便性の高い場所への設置する。本庁舎市民課、中央公民館1階、市立総合病院、樹海体育館、老人福祉総合エリアなど市内13施設に設置している。



花岡
有一議員(平成会)



【問】 大雨による洪水の被災者の救済と被災者に対する復旧工事費が多額にな

一般質問

平成25年11月1日(No.110)

田村 齊議員（新生クラブ）



も幅広い助成を考えている。

慢性腎臓病予防対策について

〔問〕 尿検査・血液検査等による早期発見・早期治療で人工透析に至らないよう市として対策、取り組みをしてはどうか。

北九州市では、成果を上げていると聞いている。また、市全体の透析患者数の把握はできているか。

8月9日豪雨災害について

〔問〕 国の激甚災害指定を受けたが、市民への復興支援対策はどうか。市長の決意を伺いたい。

〔市長〕 今回の豪雨は、まさに過去に例のない災害となつたが、職員の先頭に立ち、一日も早い復興を目指してまいりたい。災害現場に出かけ、町内会長や市民の皆さんなどから直接お話を伺い、どのような支援が必要なのかを把握するよう努めている。行政報告でも申し上げたが、まずは15の支援策を実施したいと考えている。宅地内の斜面崩壊を防止するための復旧工事に対し、35万円を上限に助成したいと考えている。さらに、生活再建資金である「災害援護資金の貸付」については、3%の利子を全額補助したいと考えてお

の要望がある。市民が近隣市町のパークゴルフ場を利用している現状を踏まえ、その必要性を認識している。今後も引き続き愛好者の方々との協議を重ねながら規模や設置場所について検討してまいりたい。

〔問〕 我が国では、先進国の中で最も悪の財政状況にあり、先月9日、財務省の発表によると国の借金残高が今年6月末、1,000兆円になり、初めて1,000兆円の大台を超えたと発表された。この額は日本の総人口で割ると国民1人当たり、798万円の借金を背負った計算となる。このような膨大な財政赤字の中、国による地方財政計画が不透明になることと予想される。自主財源が少なく、財源不足を国に頼らざるを得ない本市は、人口減少・高齢化が加速し、人口推計によれば2030年には5万人台に突入することが予想されている。地方交付税とともに市税収入の減が明確である。私は、國の財政事情、本市の財政状況から、喫緊の課題は持続可能な財政運営であると思うが、市長の考えは。

〔市長〕 パークゴルフ場について設置・整備について

〔問〕 大館市にはパークゴルフ場がなく、愛好者は市外に出かけなければならない。愛好者を始め、市民から不便などの声に関しての将来展望は。

〔市長〕 パークゴルフ場については、市内の愛好者から設置

〔問〕 本市にとつて喫緊の課題は財政健全化である

〔市長〕 全体の評価を見ると安定した税収が見込まれる都市が順位の上位を占めており、過疎化や高齢化が進む都市は下位となっている。御指摘のとおり財政健全度は全国的に見て下位となっているが、雇用の場の創

〔市長〕 1点目の財政健全化、2点目の夕張市の例を考え合わせると、歳入に見合った歳出により、できる限り次の世代に負担を残さない身の丈に合った財政運営に努めたい。



自主性は533位、（ハ）財政力は587位、（二）財政基盤は718位であり、総合財政健

出と民間投資による自主財源の確保により財政状況ランディングも上昇するものと思う。

財政破綻した北海道夕張市における視察から

〔問〕

民間企業の倒産に当たる財政破綻をきたし財政再建団体の指定を受け、国の管理下に置かれた夕張市に、「新生クラブ」同僚議員と財政悪化要因の視察を行った。夕張市には、大館の将来課題が集積しているように思われた。1点目は、社会環境基盤と称し、普通建設事業の実施に伴い公債費の負担が多くなったこと。2点目は、行政体制の効率化の遅れ。3点目は、老朽化するインフラの維持管理と更新に向けた投資的経費の課題投資。4点目として、人口減少に伴う税収、普通交付税の大幅な減少など、歳入減少に對応した歳出削減が不十分であったことなどが長年積み上げられ、不適切な会計処理に至つたものであり、破綻の原因であるように思えたが、市長の意見は。

〔問〕 大館市の財政状況は全国789市中、（イ）脱借金体質は520位、（ロ）弾力性・

〔問〕 大館市の財政状況は全国789市中、（イ）脱借金体質は520位、（ロ）弾力性・

富樫 たかし
孝議員 (新生クラブ)

桜のてんぐ巣病 対策等について



〔問〕 ソメイヨシノはてんぐ巣病に弱いので大山桜を植えてはみてはどうか。

〔市長〕 ソメイヨシノが枯れたり大山桜を検討したい。また、廃校となつた学校の桜の木の管理については、安全管理面の維持管理を続けている。

〔問〕 樹木医を採用してはどうか。

〔市長〕 必要性は十分感じているが、市内に資格者がいない。鹿角市や北秋田市の樹木医をアドバイザーとして活用したい。

〔問〕 カドミウム汚染米は買上げてもらえるのか。

〔市長〕 今回の被害について特例措置として、買い取り価格の減額を最小にして農家所得が減少しない方法をとるよう県に強く要望している。

投票率を上げる
ための手だては
考えているの方

〔問〕 投票所の雰囲気を変えられないものか。

〔市長〕 政治に関心を持つてもらうことが重要だ。立会人に役割を説明し明るい環境になるようお願いしている。買い物客でにぎわう場所への期日前投票所の設置は市民の利便性にもつながるので、選挙管理委員会にその旨伝えたい。



〔市長〕 築堤やかさ上げとあわせ、国へ治水強化を要望していく。

千葉 くらわ
倉男議員 (平成会)

異常気象による 災害対策、危機管理 体制について

〔問〕 今回の豪雨を教訓に、その対応に問題はなかつたのか、また、危機管理意識の程度など検証し、いかなる事態にも緊急対応ができる組織やシステムを備える危機管理対策室の設置を。

〔市長〕 今回の災害で多くの課題が生じたことから、個々の事例を検証・検討し、さらに今後起り得る問題を想定した上で防災対策の強化に向けて修正していく。



まちの活性化対策、 魅力的なまちづくり について

〔問〕 少子化で若者の数が減っていく、まちの活力が減退していく中、移住・定住に結びつく具体的な取り組みについて。

〔市長〕 少子高齢化、人口減少時代の中でのまちづくりにおいていく。

交通弱者の対策について

〔問〕 比内・田代地域の自宅からバス停留所まで離れている住民は、バスの本数が少なく今後も不安を抱いている。交通弱者に対する細やかな施策こそ市の活性化や景気浮揚の鍵と考える。そのための大膽な行政改革も必要。

〔市長〕 国の新たな支援制度の活用を精査・検討し、地域の皆さんと相談を重ね要望にかなう公共交通施策や交通弱者支援に努めていく。

いて、一定の地区にインフラを集約的に整備し人口を流入させ、快適かつ効率的に生活できる都市を目指すコンパクトシティーの創出が重要である。

解体中の
市営向町住宅



せいむちょうさひつかみち

平成24年度 政務調査費の使い道

○政務調査費ってなに？

地方自治法に基づき、平成13年度に大館市議会議員政務調査費の交付に関する条例が定められ、市議会議員の調査研究のために交付される経費のことです。大館市では、議員1人あたり月1万5,000円が交付されています。なお、残余金があった場合は返還することになっています。
(地方自治法の改正により平成25年3月より大館市議会議員政務活動費の交付に関する条例と改められました。)

○政務調査費の支出項目について（概略）

- ・調査研究費 議員が研究会・研修会の開催に要する経費。また、研究会・研修会に参加する経費や先進地調査に要する経費など。
- ・資料作成費 議員の行う調査研究活動のために必要な資料の作成に要する経費。
- ・資料購入費 議員の行う調査研究活動のために必要な図書、資料等の購入に要する経費。
(下表では、資料作成費と資料購入費を合算し、資料費として掲載しています。)
- ・広報広聴費 議員が住民からの要望・意見を吸収するための会議等に要する経費や議会活動や市の政策について住民に報告し、PRするために要する経費など。
- ・人件費 議員の行う調査研究活動を補助する職員を雇用する経費。
- ・その他の経費 上記以外の経費で議員の行う調査研究活動に必要な経費。

平成24年度政務調査費收支報告（平成24年4月～平成25年3月）

(単位：円)

議員氏名	収入	支出					支合計	市への返還額
		調査研究費	資料費	広報公聴費	人件費	その他経費		
小棚木政之	180,000	86,367	99,650				186,017	0
武田晋	180,000	99,070	7,920	37,720			144,710	35,290
佐藤照雄	180,000	99,070	11,082	85,840			195,992	0
小畠淳	180,000	148,120	5,499				153,619	26,381
花岡有一	180,000	189,670					189,670	0
中村弘美	180,000	195,710					195,710	0
畠沢一郎	180,000		51,020				51,020	128,980
伊藤毅	180,000		10,000	180,000	20,000		210,000	0
藤原明	180,000	99,070					99,070	80,930
千葉倉男	180,000	79,450					79,450	100,550
佐藤久勝	180,000	111,792	16,600				128,392	51,608
仲沢誠也	180,000	66,150					66,150	113,850
虹川久崇	180,000	99,070	4,010				103,080	76,920
石田雅男	180,000	217,170	1,500				218,670	0
藤原美佐保	180,000	12,722	34,200			3,100	50,022	129,978
斎藤則幸	180,000		38,260	54,600			92,860	87,140
明石宏康	180,000			249,860			249,860	0
佐藤芳忠	180,000	153,610		21,284			174,894	5,106
吉原正	180,000		32,490	136,080			168,570	11,430
佐々木公司	180,000	128,440	31,895			24,000	184,335	0
佐藤健一	180,000		10,375				10,375	169,625
田中耕太郎	180,000		165,900			22,440	188,340	0
富樫孝	180,000	55,600	79,445			36,500	171,545	8,455
田村齊	180,000	55,600				5,000	60,600	119,400
菅大輔	180,000	60,600	37,960	75,260			173,820	6,180
笛島愛子	180,000	75,180	33,425	49,120		2,500	160,225	19,775
相馬エミ子	180,000		9,220	11,090	15,000		35,310	144,690
高橋松治	180,000		15,345	94,229			109,574	70,426
合計	5,040,000	2,032,461	695,796	995,083	35,000	93,540	3,851,880	1,386,714

※議席番号順、議員数28人。

被害にあわれました方に心よりお見舞い申し上げます



8月12日議員全員協議会で、8月9日のこれまでに経験したことのないような大雨による被害状況を確認してきました。



編集後記

去る8月9日及び9月16日の豪雨・台風接近による水害で当市は経験のない規模の甚大な被害を受けました。被災者の皆様には衷心よりお見舞いを申し上げます。崩落したのり面復旧や自宅の改修などには多額の工事費が伴い、いまだ先見えない不安な日々を過ごされている方も少なくありません。改めてこの災害の爪跡の大きさを痛感致します。9月議会ではこの2つの災害の対策に関する補正予算案を全会一致で可決いたしました。所属政黨や会派の枠を超えて議会一丸となつて引き続き被災者支援に尽力していく決意を新たにしておるところです。(明石宏康記)

定例会と臨時会の本会議はどなたでも傍聴できます。
傍聴されるかたは、市役所東側（裁判所側）3階の議場入口で受付簿に住所・氏名等をご記入のうえ、係員の指示に従つて議場へお入りください。
なお、団体での傍聴をご希望の場合は、傍聴席の数に限りがありますので、あらかじめ議会事務局にご連絡ください。

☎43-7108 (直通)